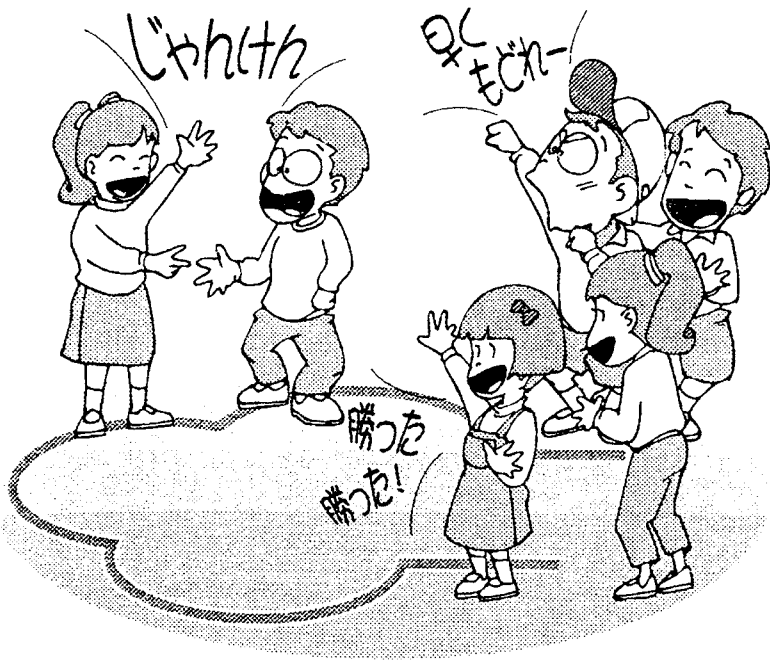


あそびのししぴ



形やルールに工夫して

陣取り

一本の線の両側にスタートラインを決めて、内側へ同時にスタート。出会ったところでジャンケンポン！ 勝った人はより相手の陣地へ、負けた人は急いで自分の陣地へ戻ります。どちらが早く相手の陣地に踏み込むか。陣取り遊びは、大人と子どもが一緒に戦っても勝負は五分と五分。新しい遊びに気が付く面白陣取りです。

分。相手の陣に進むほど、なかなか前へは進めません。昔から子どもたちに親しまれている陣取りですが、今回はちょっとルールを変えましょう。「こんな勝ち方もあった」と、新しい遊びに気が付く面白陣取りです。

【人数】 10人～20人。

【場所】 テニスコートぐらいの地面。

【道具】 線を描く棒や水。

【遊び方】

①地面に棒などでクローバーの絵を描く。葉の付け根あたりに、2グループに分かれて列を組む。

②両側の先頭の人線の上を相手の陣に向かって移動を開始する。線上で出会った2人はその場でジャンケンする。

③勝った人は続けて線の上を相手の陣に向かって進む。ジャンケンに負けた人は自分の陣に戻らず「負けたあ」と言って負けた地点にしゃがみ込み、味方の助けを待つ。

④負けたチームは、次のメンバーが相手の陣に向かってスタートでき、同様にして相手チームと出会った地点でジャンケンする。

⑤途中、ジャンケンに負けて座っている味方にタッチすると、そのメンバーは味方の陣に戻り、列の最後尾に並び、再びゲームに参加できる。

⑥相手の陣（葉の付け根）に足を踏み込んだチームの勝ち。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363